

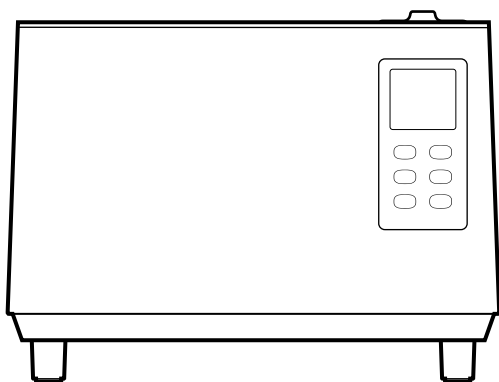


家庭用  
区分：持込

# 取扱説明書

ハイブリッド加湿器  
保証書付（裏表紙）

ANGC-UHT50-A



この度は、e angle ハイブリッド加湿器をお買い上げ  
いただき、まことにありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、  
正しいご使用をお願いいたします。  
また、この取扱説明書はいつでも見ることができる所に  
保管してください。

この製品は日本国内用に設計されていますので、  
日本国外では使用できません。

FOR USE IN JAPAN ONLY.

## — もくじ —



安全上のご注意	2
使用上のお願い	5
設置するときのお願い	5
各部のなまえ	6
お使いになる前の準備	9
使いかた	10
お手入れ／保管のしかた	14
故障かな？と思ったら	20
仕様	21
抗菌について	22
部品・消耗品	22
アフターサービス	23
保証書	裏表紙

# 安全上のご注意



— 必ずお守りください —

ここに示した注意事項は、お使いになるかたや他のかたへの危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために重要な内容を記載しています。お使いになる前によくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

## 表示の説明

	<b>警告</b> 取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
	<b>注意</b> 取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

## 図記号の説明

	禁止（してはいけない内容）を示します。
	強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

## 警告

### 本製品の取り扱いについて



分解禁止

**分解・修理や改造を絶対に行わない**  
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または家電の119番にお問い合わせください。



接触禁止

**吹出口や吸気口、本体のすき間などにピンや針金などの異物を入れない**  
感電・けが・故障の原因になります。



禁止

**お子さま、取り扱いに不慣れな人、補助を必要とする人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない**  
やけど・感電・けがの原因になります。操作できる人が必ず付き添ってください。



水ぬれ禁止

**本体を水に浸けたり、本体や操作部に水をかけたりしない**  
感電・ショートの原因になります。



水ぬれ禁止

**水のかかるおそれのある場所や湿気の多い場所では使わない**  
感電・ショートの原因になります。



禁止

**吹出口から噴出するミストを吸入しない**  
健康を害するおそれがあります。本製品は医療用吸入器ではありません。本製品は加湿の目的以外では使用できません。



禁止

**吹出口、吸気口をタオルや布などでふさいだり、覆ったりしない**  
破損や故障、過熱して火災の原因になります。



禁止

**本体（水受け）に直接水を入れない**  
必ず水タンクに水を入れてください。送風口から内部に水が入り、火災や感電、故障の原因になります。



**本製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する**

本製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

<異常・故障例>

- ・電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- ・本体から煙や異常なおいが出る
- ・電源コードに深い傷や変形がある
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする など

上記のような場合は、すぐに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または家電の119番にお問い合わせください。



禁止

**引火性の危険物（ガソリン、シンナー、スプレー缶など）、火気の近くでは使用しない、近くに置かない**

火災・爆発の原因になります。



**本製品が入っていた袋は、お子さまがかぶらないように手の届かないところに保管または廃棄する**

窒息の原因になります。



**本体内部（水受け）にたまった水は「排水方向」の印に従って排水する**

送風口から内部に水が入り、火災や感電、故障の原因になります。



禁止

**お手入れには、台所用中性洗剤とクエン酸を溶かした水以外は使用しない**

水タンク内部に洗剤が残り、有毒ガスが発生したり、故障の原因になります。

 **警告**

**本製品の取り扱いについて (つづき)**



**必ず常温の新しい水道水を使用する  
次のような水は、使用しない**

- ・40℃以上の温水や化学薬品、芳香剤、洗剤、アロマオイルを入れた水  
-事故や変形、故障の原因になります。
- ・浄水器の水やアルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水  
-カビや雑菌が繁殖する原因になります。  
-水の成分によっては内部に悪影響を与え、故障の原因になります。



**水タンクに残った水は毎日必ず新しい水道水と入れ換え、常に清潔にする  
水タンク内は定期的に掃除して、必ず清潔な状態で使用する**

- ・お手入れせずに使い続けると、水アカやミネラル分などが付着し、性能が低下するおそれがあります。
- ・カビや雑菌が繁殖し、悪臭を発生したり、健康を害する原因になります。
- ・体質により、カビや雑菌に過敏な反応を招く場合もありますので、充分注意してください。

**電源コード・電源プラグについて**



ぬれ手禁止

**ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない**

感電・けがの原因になります。



禁止

**電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない**

電源コードや電源プラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。  
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込むなど



禁止

**電源コードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない**

感電・ショート・発火の原因になります。



プラグを抜く

**電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く**

感電やショートによる発火の原因になります。



**電源プラグの刃および刃の取り付け面に付着したほこりは乾いた布でふき取る**

ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

**お手入れをするときは必ず電源プラグをコンセントから抜く**

やけど・感電・けがの原因になります。



禁止

**電源プラグをなめさせない**

感電・けがの原因になります。特に乳幼児には触れさせないように注意してください。



プラグを抜く

**長期間使用しないときは電源プラグをコンセントから抜く**

絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。



禁止

**コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや交流100V以外では使用しない**

たこ足配線などで定格を超えると発熱し、発火や感電の原因になります。



水ぬれ禁止

**電源コード・電源プラグを水につけたり、水をかけたりしない**

ショート・感電の原因になります。



禁止

**電源コードを束ねて使わない**

熱の逃げ場がなくなって高温になり、ショート・発火の原因になります。



禁止

**電源コードにタイマーなどの外部機器をつないで使用しない**

故障や事故の原因になります。



禁止

**付属の電源コード以外は使用しない。付属の電源コードを他の機器に使用しない**

感電・火災の原因になります。

 **注意**

**使用上の注意事項**



**本製品の上に物を置いたり、乗ったりしない**  
本製品をさかさまにして使用しない  
破損や故障の原因になります。



**倒したり、落としたり、強い衝撃を与えない**  
破損して火災や感電の原因になります。



**使用中は持ち運ばない**  
水漏れや思わぬ事故の原因になります。



**超音波振動板に直接触れない。超音波振動板を傷付けない**  
事故や故障の原因になります。超音波振動板を直接手で触れたり傷付けたり、鋭利なもので押しついたりしないでください。



**スプレーなど殺虫剤をかけたり、油や薬品を使う場所で使用しない**  
樹脂や塗装が変質したり、破損の原因になります。



**周囲に障害物があつたり、不安定な場所では使用しない**  
転倒してけがをしたり、水漏れの原因になります。



**次の場所で使用しない**  
・エアコンや暖房機器の風が直接あたる  
ところ  
・水に弱い家具や床など  
・人がぶつかる恐れのあるところ  
・楽器や家具、カーテンなどの近く  
・ふすまや障子、壁紙や特殊な表面加工の  
壁面などの近く  
水漏れ、物的損害、けがや故障の原因になります。



**発熱器具の近くに置かない**  
樹脂部分が溶けて引火して、火災の原因になります。



**枕元やベッドなど就寝中に誤って触れるおそれがある場所で使用しない**  
不意に本製品を倒し、破損や水漏れの原因になります。



**パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ、音響機器などの電気製品の上や近くには設置しない**  
直接ミストがかかったり、転倒して水をこぼしたりすると、機器の故障や対象の表面を傷める原因になります。



**屋外では使用しない**  
故障や事故の原因になります。



**水を入れずに加湿運転をしない**  
加湿機能が低下したり、故障の原因になります。



**アロマオイルを補充するときは火気の近くで行わない**  
引火して、火災の原因になります。



**犬や猫などのペットのいる部屋で使うときは、ガードなどで本体・電源コードを必ず保護し、使用中はペットから目を離さない**  
ペットが本製品や電源コードを傷め、火災の原因になります。



**水タンクの排水を行うときは、必ず本体から水タンクを取り外す**  
感電やけがの原因になります。



**凍結に注意する**  
凍結のおそれがある場合は、水タンクにたまった水を捨ててください。故障の原因になります。



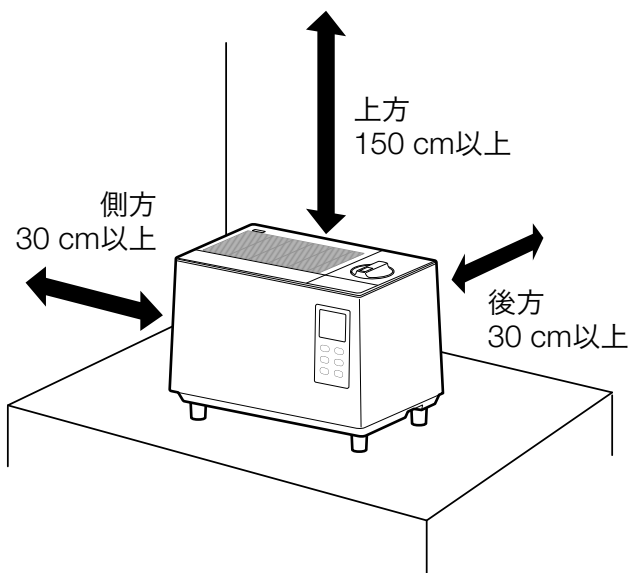
**加湿量に注意する**  
温度が高い環境下や、加湿量が増えた環境では室内にミストが立ち込めたり、室内をぬらしたり、製品の誤動作や故障の原因になります。

# 使用上のお願い

- 使用中は本体を移動させないでください。移動するときは、安全に移動させるために電源を切り水タンクを外して排水してください。また排水する際は、必ず水受け(内部)排水方向から排出し、送風口に水が入らないようご注意ください。
- 万一、送風口から内部に水が入った場合は、内部の水を十分に排出し、直射日光をさけてよく乾燥させてから使用を開始してください。
- アロマトレイ以外の場所に、アロマオイルが付着しないようにしてください。付着した場合は、湿った布で直ちにふき取ってください。
- 水タンクに水が入っていない状態では絶対に電源を入れないでください。超音波振動板などが破損し、故障や水漏れの原因になります。
- 給水量は約5L(水タンク水位上限)を超えないようご注意ください。ミストが正常に発生しない原因になります。
- 水タンク内の水の残量が少なくなると、タイマー時間が残っていても自動的に電源が切れ、ミストの発生が停止します。
- 水温や水質など動作環境の影響で、電源を入れた直後はミストの出る量が少ない場合があります。数分程度経過しますとミストの量が安定します。
- 気温や湿度・気流の関係で、ミストがほとんど出ていないように見える場合もありますが、故障ではありません。
- 湿度が高いときは、降下したミストが結露して床がぬれることがあります。その場合はタオルを敷くなどしてください。

# 設置するときのお願い

- 以下の離隔距離を守って設置してください。



- 5～35℃の部屋で使用してください。
- 設置場所によっては、周辺の床や家具などがぬれたり、白い粉\*が付着する場合があります。
- ミストが物(家具・壁・カーテン・天井・電気製品など)に直接あたる場所に設置しないでください。(変形、変色、シミ、故障の原因)
- 精密機器や電気製品のある部屋で使用するとき
  - パソコンや携帯電話などの精密機器やテレビ、音響機器などの電気製品の上や近くには絶対に置かないでください。(火災や感電、故障の原因)
  - 精密機器や電気製品から離れた場所に設置し、ミストが直接かからないようにしてください。(白い粉が内部に付着して故障の原因)

\* 白い粉について：本製品は、超音波式を採用しています。構造上、ミストに水道水のミネラル成分(カルシウムやマグネシウムなど)が含まれ、白い粉として周辺に残ることがあります。人体には無害ですが、床や家具などに大量に付着すると悪影響をおよぼすことがあります。

## <効果的な設置場所>

ダイニングテーブルなどの高さで設置すると、ミストが空気中で気化しやすく、均等にお部屋を加湿できます。置く場所が低すぎると、気化するまでにミストは落下してしまい、床が湿ってしまう場合があります。

### ご注意

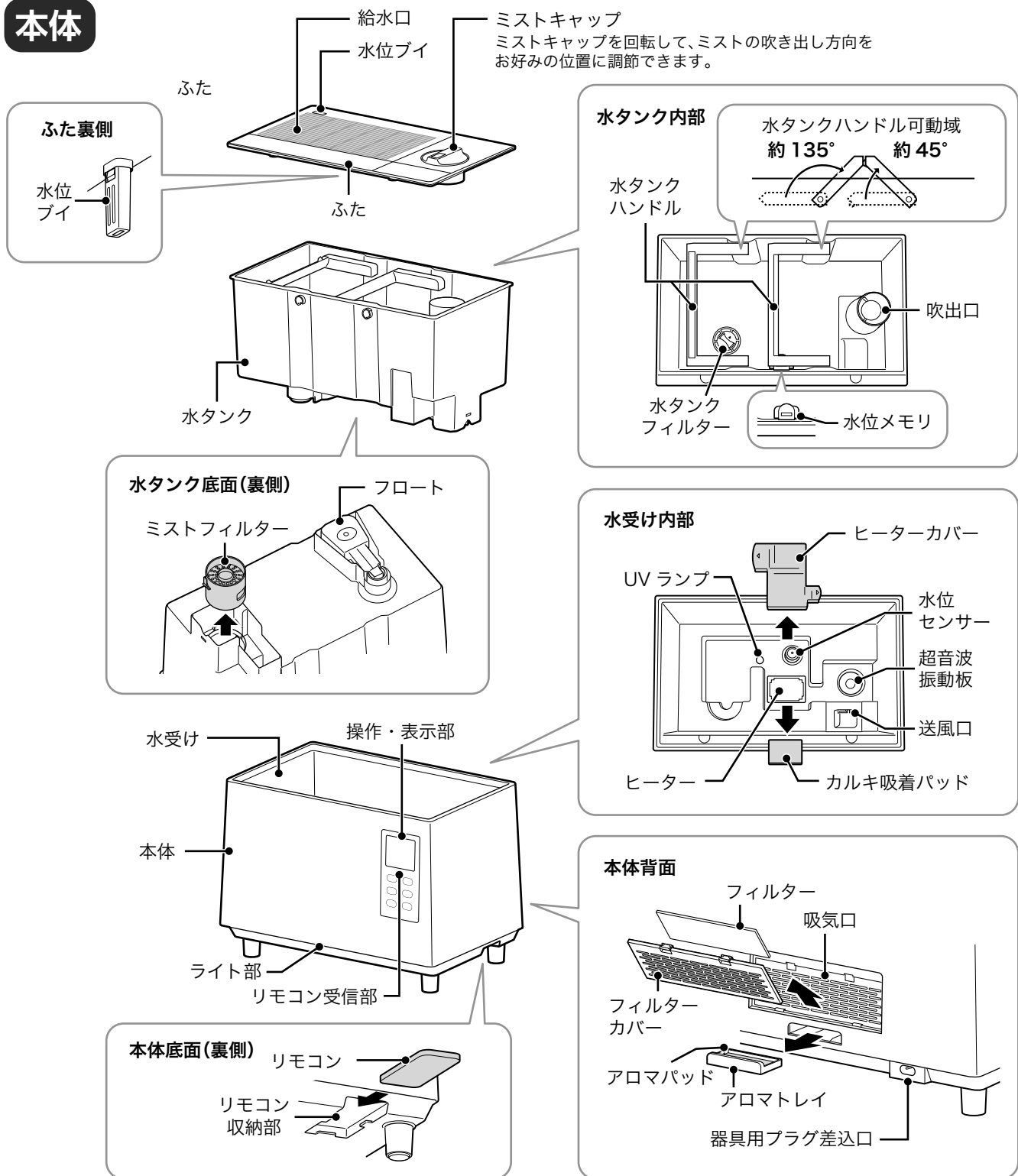
- 本品は業務用ではなく、家庭での使用を目的としておりますので、本来の用途以外でのご使用はお止めください。

### お知らせ

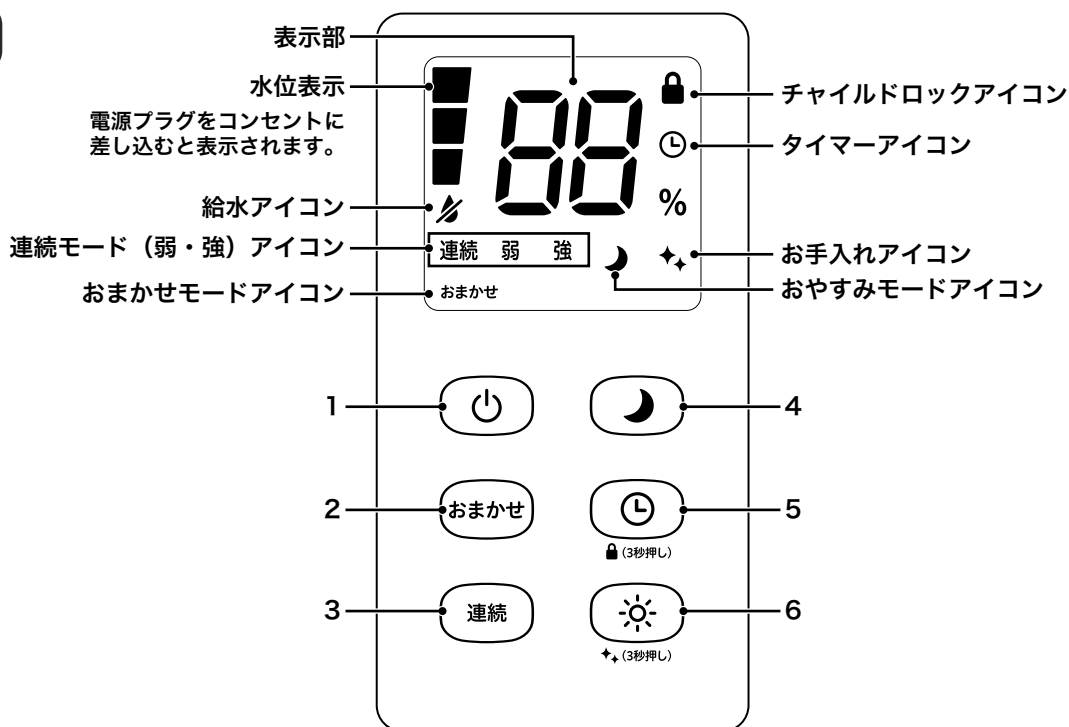
- 部屋が適度な湿度でも、温度が低い窓や壁などでは、結露することがあります。

# 各部のなまえ

## 本体



**操作部**



名称		説明
1	《電源》ボタン	電源の入／切を切り替えます。
2	《おまかせ》ボタン	おまかせモード時の湿度を切り替えるときに押します。 <b>11 ページ</b>
3	《連続》ボタン	連続モード時の弱・強を切り替えるときに押します。 <b>12 ページ</b>
4	《おやすみ》ボタン	表示部が減光し、給水のお知らせブザーや操作音が鳴りません。また運転音を抑えて運転します。 <b>12 ページ</b>
5	《タイマー》ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>切タイマーを設定するときに押します。 <b>12 ページ</b></li> <li>長押し（約3秒）すると、チャイルドロックを設定・解除します。 <b>12 ページ</b></li> </ul>
6	《ライト》ボタン	<ul style="list-style-type: none"> <li>本体下部のライトを点灯・階調・消灯するときに押します。 <b>12 ページ</b></li> <li>長押し（約3秒）すると、お手入れアイコンが消灯します。 <b>14 ページ</b></li> </ul>

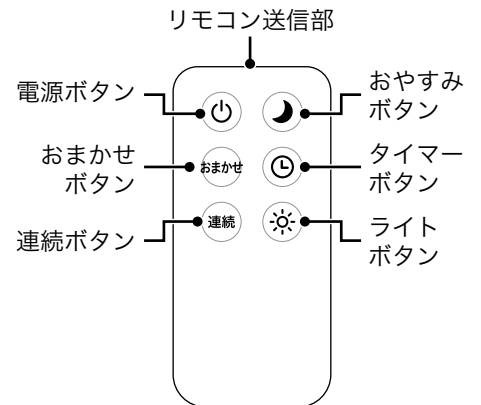
## 各部のなまえ

### リモコン

リモコンで、本体の操作ボタンと同じ操作ができます。  
(チャイルドロック、お手入れリセットを除く)▶「操作部」**7ページ**

#### ▶ リモコンの使いかた

リモコンをお使いになる前に、裏面の絶縁シートを引き抜いてください。  
リモコン送信部を本体のリモコン受信部に向けて、ボタンを押します。  
リモコンを操作できる範囲は約5mです。



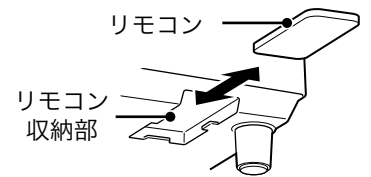
#### ご注意

• 以下のような場合は、リモコンの操作ができないことがあります。

- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物がある場合
- インバーター照明器具、蛍光灯をお使いの場合
- 本体の受信部に直射日光などの強い光が当たっている場合

- リモコン送信部に傷を付けしないでください。
- リモコンのボタンを、2つ以上同時に押さないでください。

本体裏側



#### おしらせ

- 電池はリモコンに入っています。テスト電池のため寿命が短くなっている場合があります。
- リモコンは本体底面にあるリモコン収納部に収納できます。

#### ▶ 電池交換のしかた

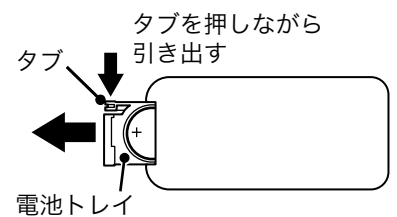
本体がリモコンの操作を受け付けなくなったときは、市販の新しいリチウム電池(CR2032)と交換してください。

① リモコンを裏返し、右図のタブを押しながら電池トレイを引き出す

② 古い電池を新しい電池に交換する

印字面(+側)を上向きにしてリチウム電池を電池トレイにセットします。

③ 電池トレイをリモコンにセットする



警告

- リチウム電池はお子さまの手の届くところに置かないでください。お子さまが電池をなめたり飲み込んだりしないように充分注意してください。万一、飲み込んだ場合は直ちに医師にご相談ください。
- リチウム電池を火の中に入れて、加熱、分解、改造をしないでください。発熱、破裂による液漏れやけがの原因になります。
- 電池の(+)(-)を間違えないように正しく入れてください。
- 長期間使わないときは、電池を取り出してください。

**お願い** 使用済みの電池は、(+)(-)の端子をテープで巻いて絶縁してから、お住まいの地域の分別方法に従って廃棄してください。

# お使いになる前の準備

## 知っておいていただきたいこと

### ▶ 自動電源オフ機能

運転開始後、操作しない時間(無操作時間)が10時間経過すると自動的に運転を停止します。操作をすると無操作時間がリセットされます。

自動電源オフ機能で運転を停止すると、⏻アイコンが点滅します。⏻ボタンを押すとアイコンが消灯します。

### ▶ メモリー機能について

本製品は、前回ご使用時の運転モード設定が記憶されます。

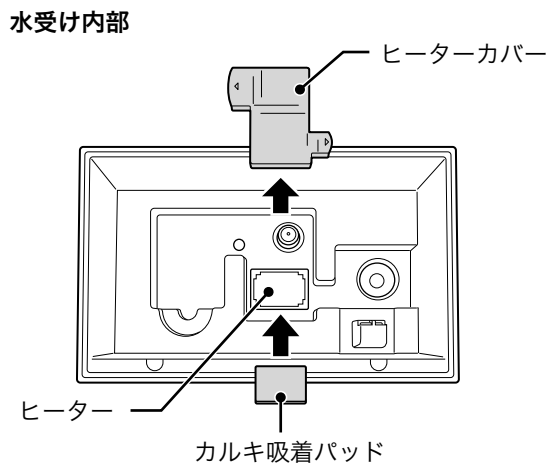
⏻ボタンで電源を切って再び電源を入れた際、前回ご使用時の設定で運転を開始します。

- 電源プラグを抜いた場合は、記憶されたメモリーがリセットされます。
- お買い上げ後初めて使用する場合やメモリーがリセットされた後は、電源を入れるとおまかせモード(50%)の設定で運転を開始します。

## カルキ吸着パッドを取り付ける

付属のカルキ吸着パッドを1枚取り出し、本体の水受けにセットしてください。

- ① ふた、水タンクを取り出す
- ② ヒーターカバーを取り外し、ヒーターの上にカルキ吸着パッドを1枚セットする  
四隅の枠にはめ込みます。
- ③ ヒーターカバーを取り付ける



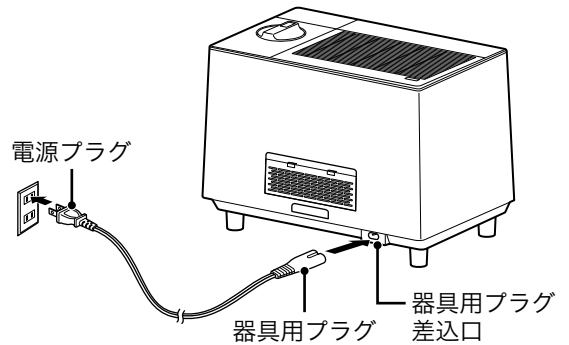
# | 使いかた

## 給水する

使用する前に給水してください。

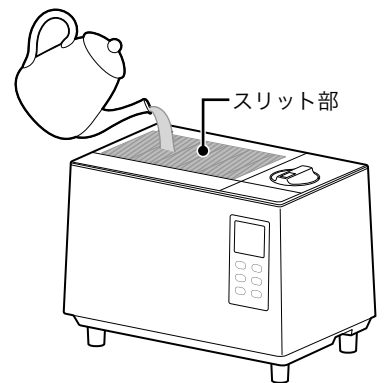
### 1 電源コードの器具用プラグを本体に差し込み、電源プラグをコンセントに差し込む

電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込んでください。



### 2 (上から給水の場合) ふたのスリット部分に水道水を入れる

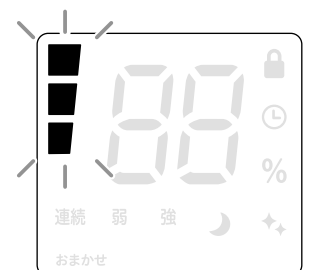
水タンクがセットされていることを確認し、水をゆっくり注いでください。水を注ぐと表示部に水位が自動で表示されます。



### 3 満水になったら、給水をやめる

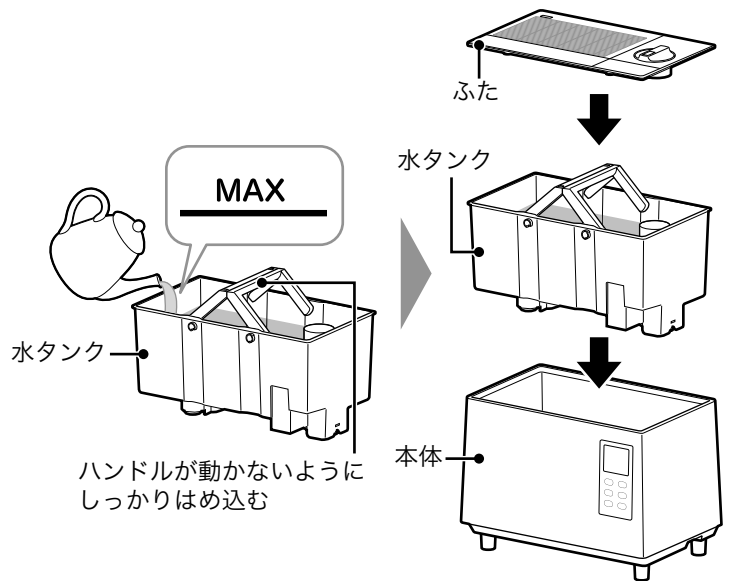
水位表示が点滅し、ブザーが鳴ったら満水です。

満水は  
約5Lです



おしらせ

- 水タンクを取り出して、水タンクに給水することもできます。水道水の量がMAXラインを超えないようにご注意ください。
- 持ち運ぶときはハンドルが動かないように図の位置でしっかりはめ込んでください。水がこぼれないように注意して持ち運び、本体にセットしてください。
- ふたを外したときや水タンクを持ち運ぶ際に水滴が落ちる場合がありますのでご注意ください。



ご注意

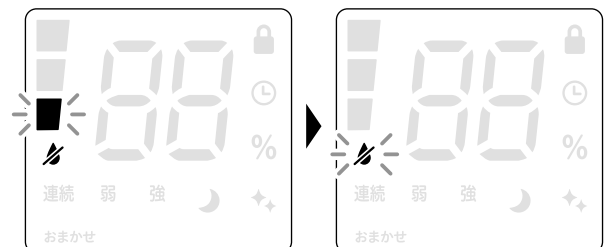
- 水道水以外は使わないでください。  
ミネラルウォーター、アルカリイオン水、浄水器の水、井戸水などを使うと雑菌繁殖の原因になります。
- 40℃以上の温水・化学薬品・芳香剤・洗剤・アロマオイルを入れた水などを入れないでください。  
ひび割れ・水漏れ・異臭の原因になります。
- 必ず給水前に電源プラグをコンセントに差し込んでください。  
満水をお知らせするブザーが鳴りません。

給水のお知らせについて

水がなくなると、給水アイコンとブザーでお知らせし、運転を停止します。

水を入れると運転を再開します。

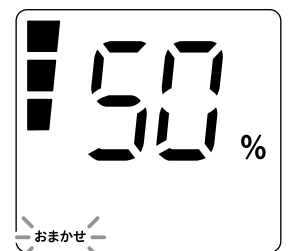
➔ 「給水する」 10 ページ



運転を始める

⏻ ボタンを押して、運転を開始する

お買い上げ後初めて使用する場合は、本体のおまかせアイコンが点灯して、おまかせモード (50%) で運転が始まります。



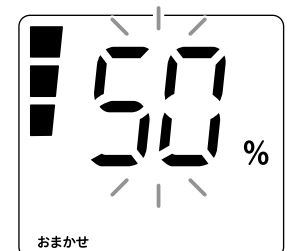
おまかせ運転する

設定した湿度になるまで自動運転します。

《おまかせ》ボタンを押して、湿度を選ぶ

ボタンを押すごとに50%→60%→70%→30%→40%の順に切り替わります。湿度を選び、しばらくすると現在の湿度表示に変わります。

設定した湿度になるまで「%」が点滅し、設定した湿度になると点灯に変わります。



## ｜ 使いかた

### 連続運転する

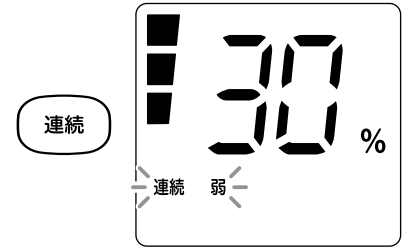
部屋の湿度に関係なく連続運転します。

#### 《連続》ボタンを押して、弱・強を選ぶ

ボタンを押すごとに弱・強が切り替わります。

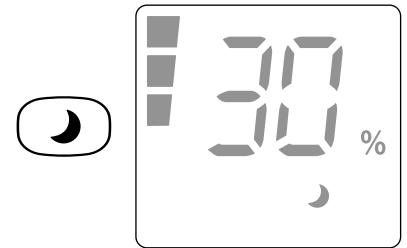
#### ご注意

- 連続モードで長時間使用すると、ミストが気化せず、床面や加湿器周辺が濡れる場合があります。ご使用環境に合わせて注意しながら使用してください。



### おやすみモードを設定する

おやすみモードを設定すると、表示部が減光し、給水のお知らせブザーや操作音(タイマー、ライトのみ)が鳴りません。また運転音を抑えて運転します。



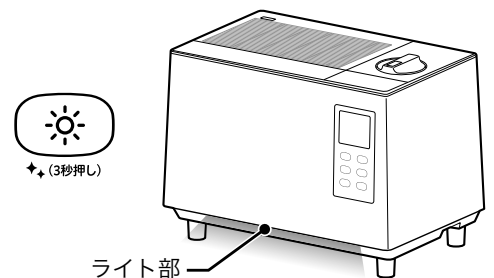
### タイマーを設定する

予約した時間に自動的に運転が停止するようにタイマーを設定します。

- ⏰ ボタンを押すごとに、タイマーアイコンと時間表示が「2h (2時間)」→「4h (4時間)」→「6h (6時間)」→「8h (8時間)」→消灯(タイマー解除)→「2h (2時間)」…の順に切り替わります。
- ⏻ ボタンを押して電源を切ると、タイマーの設定は解除されます。

### ライトをつける

ライトボタンを押すごとに点灯(弱)→点灯(強)→階調→消灯の順に切り替わります。

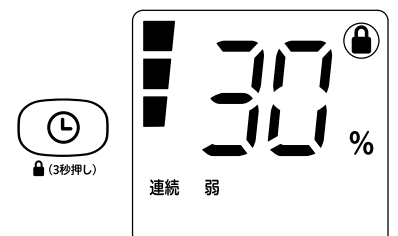


### チャイルドロックを設定・解除する

本体の ⏰ ボタンを長押し(約3秒)します。🔒 が点灯します。

解除するときは、再度 ⏰ ボタンを長押し(約3秒)します。🔒 が消灯します。

- チャイルドロックが設定されていても、⏻ ボタンを押して運転を停止する操作は可能です。
- 電源プラグを抜くと、チャイルドロックは解除されます。

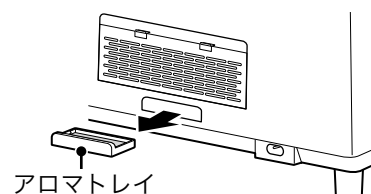


## アロマオイルを使用する

- 本製品にアロマオイルは付属していません。
- 市販の天然抽出成分100%のアロマオイル(精油)をご使用ください。

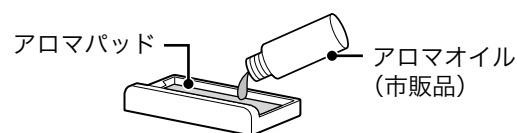
### ① 本体(背面下部)からアロマトレイを取り出す

- アロマトレイは、軽く内側に押してから、本体より引き出してください。



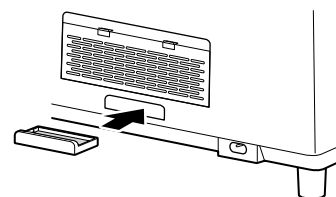
### ② アロマパッドに、お好みのアロマオイルを数滴垂らす

- 香りについては個人差があります。少しずつ追加して調整してください。



### ③ アロマトレイを本体に取り付ける

- アロマトレイを「カチッ」と音がするまで軽く内側に押し込んでください。



### ④ 電源ボタンを押す

- 異なる種類のアロマオイルをご使用になる場合は、アロマパッドを交換し、アロマトレイをよく洗ってください。
- アロマオイルを大量に入れるとこぼれる場合があります。アロマオイルを本体にこぼした場合は、すぐにやわらかい布などでふき取ってください。  
アロマオイルの成分によっては、表面が変色・変質する場合があります。
- 香水や、合成香料などは使用しないでください。  
故障の原因になります。
- ガス器具の近くで使用すると、ガスの炎(通常は青色)がオレンジ色になることがあります。  
これは水中に溶けているカルシウムなどが加熱されるときに特有の光を発する現象であり、問題はありません。

## 運転を終了する

### 電源ボタンを押して、運転を停止する

現在湿度やモードの表示が消灯し、水位のみ表示されます。  
ヒーターの冷却のためにしばらく送風が続きます。

▶ 外出するときや長期間使用しないときは  
コンセントから電源コードを抜いてください。

# お手入れ／保管のしかた

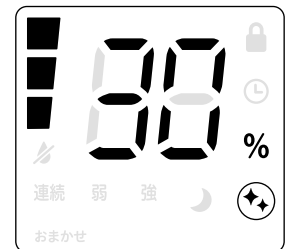
## ご注意

- お手入れは、必ず電源コードをコンセントから抜いてから行ってください。
- 本体を丸洗いしたり、水にひたしたりしないでください。  
故障の原因になります。
- ベンジン・シンナー・アルコール・みがき粉は使わないでください。  
傷・変質・変色の原因になります。

## お手入れする

### お手入れアイコンが点灯したとき

電源コードを接続している時間が約168時間(1週間)になると、お手入れアイコンが点灯し、お手入れが必要なことをお知らせします。  
各部品を以降の手順にしたがってお手入れしてください。  
水タンクや本体の水受けの汚れがひどくなると、加湿量が低下したり、故障の原因になります。  
お手入れアイコンの点灯にかかわらず、定期的にお手入れをするようにしてください。



### ▶ お手入れ後は

☀ ボタンを長押し(約3秒)する。  
お手入れアイコンが消灯します。

## クエン酸洗浄のしかた

- 水タンクや水受け内部などの汚れがひどい場合はクエン酸洗浄を行ってください。

- ① 水1L に対してクエン酸(約30g)をよく溶かし、水タンクに入れる
- ② 本体に水タンクを取り付けて、運転せずに1時間程度放置したあと、水タンクと水受け内部のクエン酸水を捨てる
- ③ 水タンクと本体内部は、水道水を2～3回入れかえて、しっかりとすすぐ  
※ クエン酸の成分が残るとにおいや故障の原因になります。

## 本体・ふた

- 乾いた柔らかい布でふいてください。
- 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か薄めた台所用中性洗剤をしみこませた布を固く絞ってふいてください。

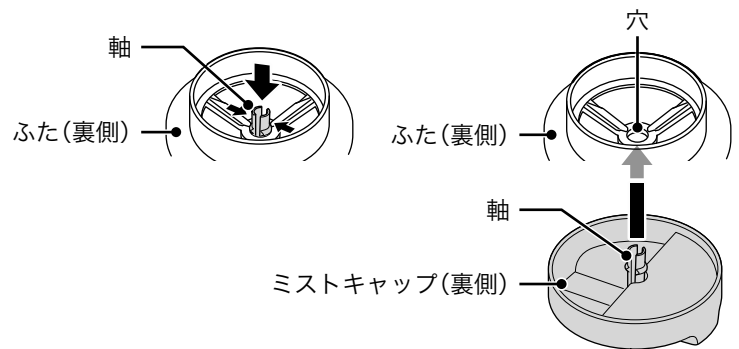
## ミストキャップ

### ▶ 取り外しかた

ふたを外して裏返し、ミストキャップの軸を人差し指と親指で強くつまみながら押し込み、ふたから外します。

### ▶ 取り付けかた

ミストキャップの軸を穴に差し込んで取り付けてください。



## お手入れ／保管のしかた

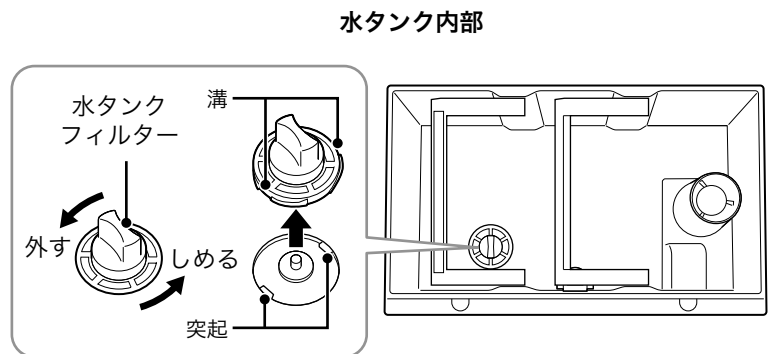
### 水タンク

水を入れて2～3回振り洗いしてください。

### 水タンクフィルター

水洗いした後、よく乾燥させてください。

- ① 水タンクフィルターを左にまわし、持ち上げて水タンクから取り外す
- ② 水洗いし、よく乾燥させる
- ③ 水タンク内の突起と水タンクフィルターの2か所の溝を合わせて差し込み、右に止まるまでまわして取り付ける



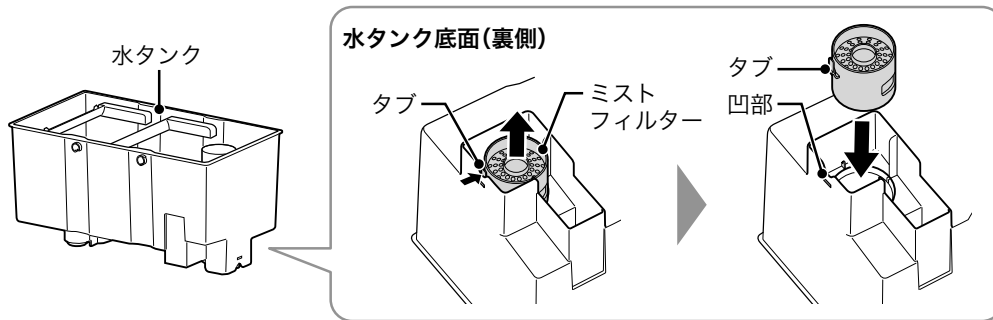
## ミストフィルター(水タンク裏)

### ▶ 取り外しかた

ミストフィルターのタブを押しながら真っ直ぐ上に引き抜きます。

### ▶ 取り付けかた

ミストフィルターのタブを水タンクの凹部に合わせてまっすぐ差し込みます。

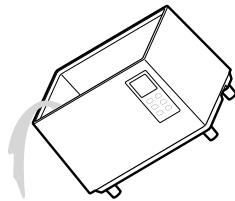


## 水受け(内部)

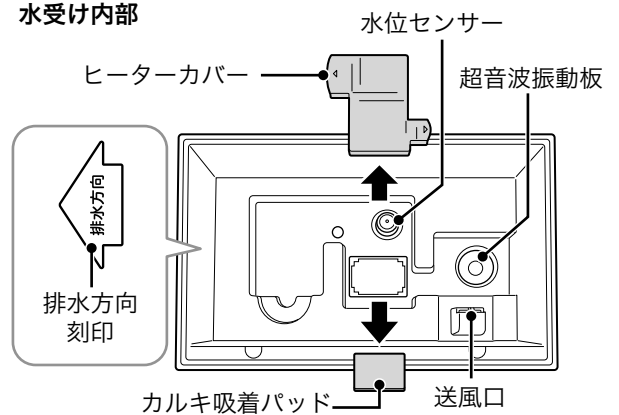
ヒーターカバー、カルキ吸着パッドを取り外し、水受け内部の水を捨ててください。

### ご注意

- 送風口に水が入らないよう、必ず右図の排水方向から排水してください。



### 水受け内部

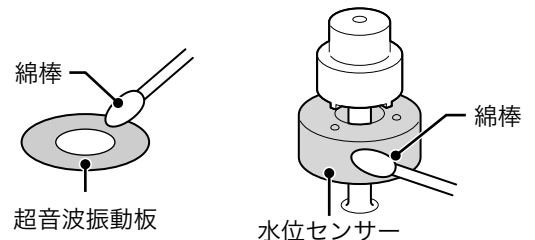


## 超音波振動板、水位センサー

綿棒の先端で超音波振動板、水位センサー表面の汚れをふき取ってください(綿棒を超音波振動板に強く押しあてないでください)。最後に乾いた綿棒で水分をよくふき取ってください。

### ご注意

- 超音波振動板の表面を傷付けたり、金属ブラシやたわし、みがき粉などで絶対にこすらないでください。故障の原因になります。
- 超音波振動板や水位センサーの汚れを付着したままにしておくと、誤動作や故障の原因になります。



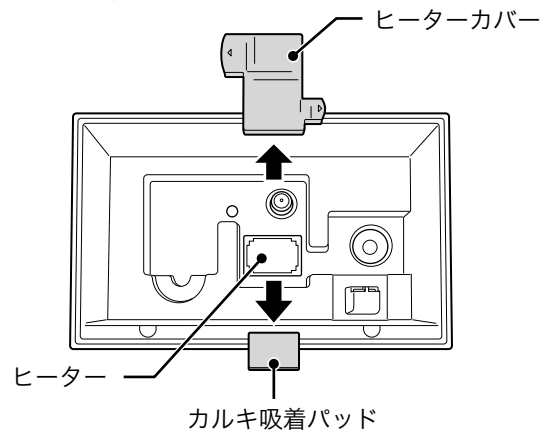
# お手入れ／保管のしかた

## ヒーター

ヒーターは冷めてからお手入れをおこなってください。

- ぬれた雑巾などで表面をこすり洗いしてください。それでも汚れが取れない場合は歯ブラシで表面をこすり洗いしてください。こすりすぎにご注意ください。
- ヒーター表面が乾いているときは、本体にヒーターが浸るくらいの水を入れて洗ってください。
- 水洗いで落ちない汚れは、ヒーターがかぶるくらいのクエン酸を溶かした水に1時間くらい浸してから、ぬれた雑巾や歯ブラシで表面をこすり洗いしてください。こすりすぎにはご注意ください。

水受け内部



## ヒーターカバー

水洗い後、乾いた布で水分をよくふき取ってください。

- 取り付けるときは、形状を合わせて、水受け内部の元の位置に取り付けてください。

## カルキ吸着パッド

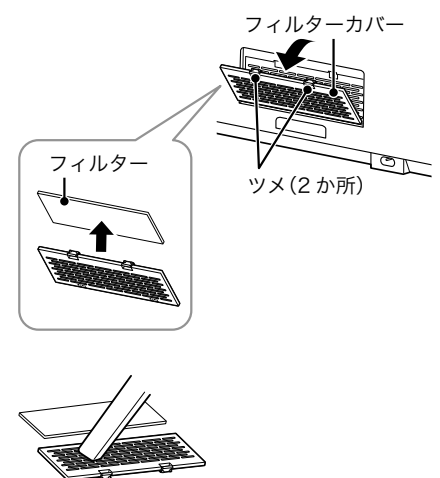
- 取り付けるときは、形状を合わせて、水受け内部の元の位置に取り付けてください。

## フィルター

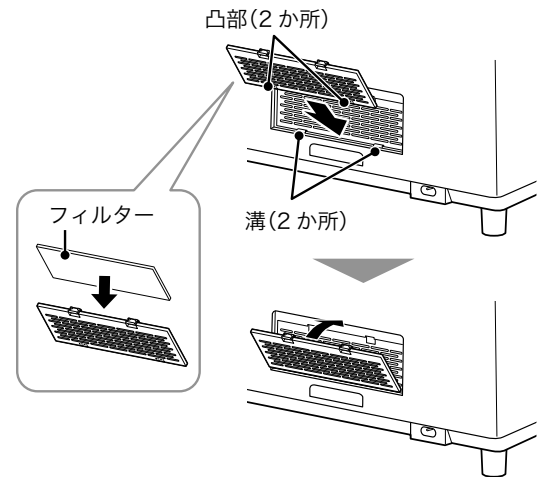
フィルターは本体の背面にあります。

- ① フィルターカバーのツメを軽く押しながら、フィルターカバーを手前に引き、フィルターを取り出す

- ② 掃除機などでほこりを除去する



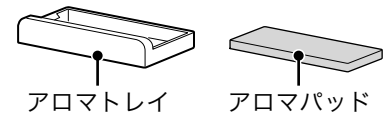
- ③ 取り付けるときは、フィルターカバーにフィルターをセットし、フィルターカバーを本体の溝(2か所)に合わせて差し込み、「カチッ」と音がするまで押し込む



## アロマトレイ・アロマパッド

本体背面からアロマトレイ、アロマパッドを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になるときは何回か繰り返してください。

- アロマトレイ、アロマパッドは小さいのでなくさないようご注意ください。




## 保管する

お手入れし、水分をふき取り十分に乾燥させた後、元の包装に入れるかポリ袋をかぶせて、ほこりや湿気の少ないところで保管してください。

# 故障かな？と思ったら

— 修理を依頼する前にご確認ください —

こんなとき	ここを確認してください
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 電源プラグが抜けていませんか。電源プラグをコンセントに確実に差し込んでください。</li><li>● 器具用プラグが抜けていませんか。器具用プラグを本体に確実に差し込んでください。</li><li>● 水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li></ul>
給水アイコンが点灯または点滅する	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li><li>● 水位センサーが汚れていませんか。綿棒などで清掃してください。</li></ul>
ミストがでない 加湿されない 蒸気の量が少ない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水タンクの水量が少なくなっていますか。水タンクに給水してください。</li><li>● おまかせモードで運転していませんか。設定湿度に達した場合、加湿が止まります。</li></ul>
湿度が上がらない	<ul style="list-style-type: none"><li>● 部屋が適用床面積より広すぎませんか。</li><li>● 換気をしていませんか。部屋の広さや材質、換気状況によって加湿状況は変化します。設置環境を確認してください。</li></ul>
本体から水が漏れる	<ul style="list-style-type: none"><li>● 低温、または多湿の状態で使用していませんか。低温だったり湿度の高い状態ではミストが結露する場合があります。</li></ul>
床や壁が水で濡れる	<ul style="list-style-type: none"><li>● 部屋が充分に加湿されていませんか。湿度が70%以上のときに、さらに加湿しようとすると、床や壁、家具などが湿ってくることがあります。湿度計を併用し、部屋の湿度が高い場合は運転を停止するか、加湿量を弱めに設定してください。</li><li>● 外気温が低いところで使用していませんか。ミストが気化せずに落下してしまうことが原因です。部屋の中を暖かい状態に保ち、ダイニングテーブルなどの高さで設置するとミストが気化しやすくなります。</li></ul>
においがする	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水タンクや本体の水受けが汚れていたり、水が古くなったりしていませんか。水タンクおよび本体の水受けのお手入れをしてください。</li></ul>
表示部に「C1」と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● ふたが外れていませんか。ふたを正しく取り付けてください。</li></ul>
表示部に「C2」と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● 水タンクを取り付けていますか。水タンクを正しく取り付けてください。</li></ul>
表示部に「EX」(Xは数字)と表示される	<ul style="list-style-type: none"><li>● 故障の可能性があります。電源プラグを抜いて使用を中止し、販売店または家電の119番へご連絡ください。</li></ul>
ボタン操作ができない	<ul style="list-style-type: none"><li>●  マークが表示されているときはチャイルドロックが設定されています。チャイルドロックを解除してください。</li></ul>

# 仕様

品名(型番)	ハイブリッド加湿器(ANGC-UHT50-A)
加湿方式	加熱超音波式
電源	交流100 V、50 Hz/60 Hz
消費電力	155 W
外形寸法	約360 (W) × 230 (D) × 271 (H) mm
質量	約3.4 kg
電源コードの長さ	約1.6 m
加湿量*	約500 mL/h (連続モード：強のとき)
連続加湿時間*	約14時間 (連続モード：弱のとき。ただし自動電源オフ機能により無操作時間10時間経過で運転停止)
適用床面積(目安)*	木造和室：約8.5畳/14 m <sup>2</sup> 、プレハブ洋室：約14畳/23 m <sup>2</sup>
タンク容量	約5 L
原産国	中国
付属品	リモコン、カルキ吸着パッド

\* 室温20℃/湿度30%の場合

• 外観、仕様などを予告なく変更する場合があります。

## 重要

この製品は日本国内用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。

アフターサービスもできません。

This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.

No product service is available outside of Japan.

# | 抗菌について

抗菌を行なっている対象部分の名称	ふた	ミストキャップ	水タンク	水受け部
試験方法	JIS Z 2801に準拠			
抗菌の方法	対象部分に抗菌加工			
試験結果	99%以上の抑制を確認			

# | 部品・消耗品

劣化・消耗したり、紛失してしまったときは、販売店でご注文いただけます。

「※」がついている部品は定期的を確認し、傷みがひどい場合は新しいものと交換してください(有料)。

部品名	部品コード	部品名	部品コード
ミストキャップ	ANGC-UHT50-AAO	電源コード	SD-5HC151PC
リモコン	ANGC-UHT50-ARM	アロマパッド (6枚セット)※	SD-5HC151AP
カルキ吸着パッド (6枚セット)※	SD-5HC151SP	フィルター	SD-5HC151FT

# アフターサービス

## 修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(P 20) をご確認ください。それでも異常があるときは使用を中止し、電源プラグを抜いてください。
- 製品と保証書・お買い上げレシートを準備し、下記のお問い合わせ先か販売店にお問い合わせください。

## 修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

**技術料** 診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

**部品代** 修理に使用した部品および補助材料代です。

## 保証書

保証書は記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

《保証期間中》

保証書の内容に従って修理いたします。

《保証期間が過ぎている場合》

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

※場合によっては修理できない場合もございます。

## 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品を製造打ち切り後、6年間保有しております。

※補修用性能部品とは、その製品の性能を維持するために必要な部品です。

# ご相談窓口・修理窓口のご案内

## お取扱い・修理に関しては販売店へご相談ください。

※販売店にご依頼できない場合（転居や贈答品など）は下記の各お問い合わせ先にご相談・お問い合わせください

### お客様の個人情報の取り扱いについて

ご提供いただいたお客様の個人情報は、ご意見・ご質問への回答および弊社のお客様サービス向上のために利用させていただきます。ご質問の内容によりましては、適切な回答のためエディオングループ、および関係会社に情報を提供する場合もございます。その他、ご提供頂いたお客様の個人情報はエディオングループ個人情報保護方針に基づいてお取り扱いいたします。

エディオングループ個人情報保護方針 <https://www.edion.co.jp/privacy>

# お問い合わせ先

～製品に関するお問い合わせ～

## エディオンお客さま相談センター



受付時間：月曜日～金曜日  
9:30～18:30（土日祝・年末年始除く）

# 0570-07-0557

有料

※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。※電話番号・受付時間等につきましては、変更になる場合がございます。

(2025.9月時点)

～修理に関するお問い合わせ～

## 家電の119番



受付時間：月曜日～日曜日  
9:00～19:00（年中無休）

# 0570-06-0119

有料

※年末年始に関しては受付時間が変更となる場合がございます。※番号をお確かめの上、お掛け間違いのないようお願いいたします。



(2025.9月時点)

## 愛情点検

### ●長年ご使用のハイブリッド加湿器の点検を！



こんな症状はありませんか

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる
- 運転中、異常な音がある
- 本体が異常に熱くなったり、こげくさいにおいがある
- 本体から水漏れがある
- その他の異常・故障がある

ご使用中止

事故の防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。